

「臨場感あふれる リアル・ライブ空間の創生」

先進的ライブイメージング

ライティングとプロジェクションマッピングのコラボレーション

本格的デジタル時代を迎え、放送や映画メディアに加え、伝統的な舞台芸術をはじめとするリアル空間において、照明とのコラボを含めた、新たな臨場感の演出を可能とする環境が整いつつあります。この映像表現の具現化には、映像・照明・プロジェクター、ネットワーク等を連携させた技術が重要な役割を果たします。

▶プレゼンター:

佐藤 壽晃 氏
(株式会社セレブレーション・オブ・ザ・ライツ)

宇佐美 浩一 氏
(株式会社マイルランテック代表取締役)

松本 卓也 氏
(T601 株式会社取締役)

岩澤 昭一郎 氏
(独立行政法人情報通信研究機構 [NICT])

▶司会・進行:

為ヶ谷 秀一 氏
(女子美術大学大学院教授)

国重 静司 氏
(株式会社 NHK アート取締役)



—映像シンポジウムの最後を飾る—

映像と照明の画期的演出による

高品質なプロジェクションマッピング・ライティング表現技術による創造的な空間表現。日本のジャズダンス界の第一人者、宮崎渥巳氏の振り付けによる、東日本大震災の復興を祈念する「絆」をテーマにしたジャズダンス・ステージ空間を、高品質なプロジェクションマッピングイメージとライティングエフェクトのコラボレーションにより創生。



振付: 宮崎 渥巳 氏
一般社団法人 日本ジャズダンス芸術協会
理事長

